

Prudential Financial のブランドを守る Vontu のソリューション



大手金融サービス機関の Prudential Financial, Inc. は、管理資産が約 6,300 億ドルに上り、個人および機関投資家向けに資産の拡大と保護を中心に手がけている。Prudential の事業が提供するものは、生命保険、年金、退職関連サービス、投資信託、資産管理、不動産サービスなど、さまざまな製品とサービスである。

Prudential では、堅牢なデータ漏えい対策を導入して、顧客データや企業の機密情報を保護している。Prudential が選んだシマンテックの Vontu Data Loss Prevention (DLP) ソリューション、Vontu Network Monitor、Vontu Network Prevent、および Vontu Network Discover 製品を利用して、機密データの特定制および保護、法律情報や知的財産を含むメッセージのブロックおよび検疫を行っている。また、ワークフロー機能を使用して、各事業部門に効率的にインシデント対応を分散している。Prudential は、Vontu DLP ソリューションを導入したことで、HIPAA (医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律)、グラムリーチビリー法 (GLBA)、データプライバシーに関する米国州法のコンプライアンスを実証できるようになった。

拡大するネットワークを監視し、保存データをスキャンする スケーラブルなソリューション

世界で最も知名度の高い金融サービス機関の 1 つである Prudential は、自社のブランドを守り、顧客の信頼を維持することを重視している。そのため、社内では顧客および企業の機密情報が漏えいするリスクをできるだけ抑えられるように全力を尽くしている。Prudential が最初に求めたのは、リスクにさらされている保存データを特定し、すべてのネットワークプロトコルにセキュリティリスクがないかを監視する手段だった。さらに、データセキュリティのリスク削減に対する取り組みが正常に行われているかを追跡し、法的コンプライアンスを実証する手段も必要であった。

Prudential は、拡張性、正確性、複数の通信プロトコルの監視など、いくつかの理由から Vontu DLP ソリューションを選択した。「Vontu はわれわれと協力関係を築き、弊社の要件は Vontu Network Discover に組み込まれた。これは弊社にとって重要なことであった」と、Prudential の情報セキュリティ部門におけるシステムテクノロジースペシャリストである Peter Kuzmiskas 氏は語った。



金融サービス

製品

- Vontu Network Discover および Vontu Network Protect
- Vontu Network Monitor および Vontu Network Prevent
- Vontu Enforce Platform

主な利点

- 機密データの保存場所を把握
- 保存されている機密データのセキュリティを維持
- 機密データを含むメッセージをブロックして検疫
- 修正効率が向上
- HIPAA、GLBA、データプライバシーに関する米国州法とのコンプライアンスを強化

Vontu ソリューションが選ばれた理由

- 優れた拡張性とパフォーマンス
- 包括的なプロトコルのサポート
- Vontu チームとの強力なリレーションシップの形成



包括的な製品スイートでセキュリティインシデントを優先的に処理

Prudential は、Vontu Network Discover を使用して、保存データを高速スキャンして、リスクにさらされている機密情報を保護することで、企業および顧客の情報を保護している。

Vontu の Exact Data Matching (EDM) テクノロジーを導入すると、社会保障番号 (SSN) などの重要な個人情報と特定できるため、3,600 万件の顧客レコードと 4 万件の社員レコードをより適切に保護できる。また、Vontu ソリューションは、法律文書、M&A 情報、ビジネスプランなどの Prudential の知的財産の検出と保護にも役立っている。

ネットワーク上のセキュリティを確保するために、Prudential では SMTP、HTTP、および FTP を Vontu Network Monitor を使用して検査している。また、社員リストやネットワーク配置図などの機密データが含まれるメッセージをブロックおよび検疫するために、Vontu Network Prevent を使用している。

Prudential では Vontu DLP ソリューションによって、セキュリティインシデントの重大度が自動判定されるため、重大なリスクをより効率的に矯正できる。深刻なインシデントは、発生と同時にセキュリティチームに自動的に報告される。さらに、ワークフローとロールベースのアクセスコントロール機能によって、個別の事業部門に、インシデントに直接対応して問題を矯正する権限を与えている。

メッセージングの保護

セキュリティポリシーの有効性を継続的に確認するために、Prudential では Vontu DLP ソリューションのリスクおよびコンプライアンスのレポート機能を使用している。この機能によって事業部門の責任者は毎日インシデントレポートを受け取り、より迅速にセキュリティ対策を強化できる。また、上級管理者には、長期的に改善点を把握できるように、各月のサマリが配信される。

さらに、Prudential では、政府の規制要件に応じて機密データを保護する、メッセージングセキュリティおよび管理ソリューションを導入し、これにより、HIPAA、GLBA、およびデータプライバシーに関する米国州法のコンプライアンスを実証できるようになった。

「Vontu が提供する法的コンプライアンス対策のソリューションでは、企業の電メールなど、機密情報が漏えいするおそれのある重要な通信手段が保護される。また、これらのツールがなければ対応が難しい、潜在的な漏えいリスクを特定して動的に対処することができる」と Kuzmiskas 氏は述べている。

▶「弊社は、Vontu Network Discover の正確さ、オペレーションの信頼性、実証されたサポートモデルなどの観点から Vontu を選んだ」

Prudential Financial
システムテクノロジー専門家
Peter Kuzmiskas 氏

株式会社シマンテック
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ
www.symantec.com/jp/vontu

